



寺報

2016年(平成28年)

No. 251

10月号

Zenkyo-ji monthly
Communications Paper
En [えん]

縁

仏説阿弥陀経の絵解き その6

「仏説阿弥陀経変相(善光寺蔵版)」

(嘉永元年 森田易信 筆による木版画)

「仏説」とは「お釈迦様」がお説きになったお経という意味。

「阿弥陀経」は浄土三部経の一つで、「阿弥陀仏」と「極楽」について説かれたお経。

「変相」とは「お経に文字で書かれてあることを、絵に変える」という意味。

1日～7日間、一心不乱に念佛

もし善良な人が、1日～7日の間、一心不乱にお念佛を唱えると。

その人が、ご臨終を迎える時、この絵のように、阿弥陀仏が多く菩薩さまを伴って、お迎えに来て下さいます。

阿弥陀様の光明が、家の中にいる往生を願う人を照らしています。

そして、心が乱れること無く、直ぐに極楽に生まれることができます。



阿弥陀様の光明

ます。

カープ坊主もしかしたら、ご法話のな
かるに際し、「原爆とカープ」を避けてはならない……
いうことで、『カープ坊主の会』が結成されました。
『カープ坊主の会』、入会条件は僧籍(宗派は問わず)
を持つカープファンということのみ。この会の代表者は、
善福寺(広島市中区中島町)の藤哲哉住職さま。
なんと、タイミングの良いことに、来月勤まります、護持
会報恩講のご講師の先生です。



我が家のカープ坊主

も…お楽しみに。
かで、カープ優勝秘話が聴けるかも…。
ご参拝、お待ちしております。

この安芸の国広島で、親鸞聖人七五〇回忌を迎
るに際し、「原爆とカープ」を避けてはならない……
いうことで、『カープ坊主の会』が結成されました。
『カープ坊主の会』、入会条件は僧籍(宗派は問わず)
を持つカープファンということのみ。この会の代表者は、
善福寺(広島市中区中島町)の藤哲哉住職さま。
なんと、タイミングの良いことに、来月勤まります、護持
会報恩講のご講師の先生です。



住職レター

「カープ優勝、おめでとう！」　暑さ寒さも
彼岸までと云われますが、今年はカープのお
陰で、まだまだ熱い日が続きますよ。と云う訳で、カープ坊主のご紹介です。

平成二十五年の親鸞聖人七五〇回忌の記念事業で、代々広島に住む我々が何

をテーマにするべきかと考えた時、出て

来たものが『カープ、原爆、お念佛』。

そして誕生したのが、『カープ坊主』のシンボルマーク。

私たちの住むこの地域は、浄土真宗の勢力が強く、被爆者の九割は本願寺門徒とも言われています。そ

して原爆で壊滅的な打撃を受けた安芸門徒が、荒廃の中から私たちの町に生まれたプロ野球チームと親鸞聖人の念佛の教えを心の支えにして、奇跡的な復興を成し遂げました。

善教寺

発行日：2016年9月25日（毎月25日発行）発行所：浄土真宗本願寺派

〒739-0036 東広島市西条田口500-4
TEL(082)425-1357 FAX(082)425-1248